



# 吉美小だより

綾部市立吉美小学校  
令和8年1月8日号

きみむらさきちゃん

人を大切にするみんなの学校

<学校教育目標>  
<教育スローガン>

自立と貢献 ~夢をもち 仲間とともに 未来を切り拓く 子どもの育成~  
「笑顔・元気・夢いっぱい そして チャレンジ」



## 本年もどうぞよろしくお願ひします



### 一年の計は元旦にあり 新たな気持ちでスタートを！

3学期が始まりました。この学期は、授業日数が50日（6年生は48日）と最も短い学期です。この3学期をどんな学期にするのか、始業式で子どもたちに、テーマを2つ掲げました。まず、1つ目は「感謝」です。この1年の成長を確かめ、感謝の心を持ってほしいと思います。成長できたのは、自分の努力だけではなく、周りの人の支えがあったからです。家族、学級の友達、上級生や下級生、先生、地域の人など多くの人の存在や有難さに気付き、感謝の気持ちを表す学期にしてほしいと思います。

そして2つ目は「準備」です。3学期は進学・進級に向けて総まとめをし、準備をする大切な学期です。身に付けた力を振り返ったり、さらに付けたい力を明確にしたりして、一日一日大切に過ごすことが重要です。「一年の計は元旦にあり」ということわざがあります。一年の計画を最初にしっかりと立てて、臨むことが大切だという意味です。このことわざの由来の一つに戦国武将毛利元就の次のような言葉があります。

一年の計は春にあり	(春…元旦)
一月の計は朔(ついたち)にあり	(朔…月の初めの日)
一日の計は鶴鳴にあり	(鶴鳴…一番鶴がなく早朝)



つまり「何事も何かを始めるときには、きちんと計画を立てて実行するべきだ」ということだと思います。

年末になると、その1年を表す漢字一字が発表されますが、年の初めにこんな1年にしようと今年の一字を宣言して、頑張るのもいいのではないでしょうか。子どもたちにとって、新しい学校・新しい学年でのスタートに向けての準備の学期となるよう、教職員一丸となって取り組んでいきたいと思います。ご家庭でも、成長を認め、励ましの声かけをよろしくお願いします。

校長 伊豆 紀代美 教職員一同

### 探究的な学びが変化の激しい社会を生き抜く力を育む

本校では5年生の「総合的な学習の時間」において、本田味噌綾部工場さんと連携した探究的な学びを進めています。これは、企業から提示された実際の課題に対して、児童が自ら調べ、考え、解決策を提案する取組です。2学期には、工場見学に行った際に、「味噌の消費量を増やすにはどうすればよいか」という課題を本田味噌さんからいただき、この課題の解決策をグループで考え、本田味噌の方々に発表しました。そのときに提出されたアドバイスや感想をもとに、現在改善を加え解決策を完成させているところです。そして、1月27日には、「きょうと明日へのチャレンジコンテスト」に参加し、オンラインで府内の小学5年生と学びを交流し合います。

#### 【各グループの主な提案】

- ① みそ調べグループ…みそについて詳しく調べ、学習発表会等で伝える。
- ② CMグループ…みその良さをCM(動画)にし、吉美小学校内で放送する。
- ③ レシピグループ…みそ汁ONEグランプリの結果をもとにレシピを考える。
- ④ 給食グループ…みそについてのアンケートを参考に、給食メニューを考える。
- ⑤ 新商品グループ…みそと合う食材を考え、新商品を提案する。

子どもたちが考えた給食メニューは、1月の給食で実現する予定です。

このように、実際の社会とつながることで、学びの意義を実感し、将来の進路や職業観を広げる貴重な機会となっています。変化の激しい現代社会において、子どもたちが自ら考え、行動する力を育むために、今後も、探究心を育てるための取組を大切にしたいと考えています。



#### ★探究的な学びとは？

児童生徒が自らの問い合わせ立て、情報を収集・分析し、解決に向かう学習活動

#### ★探究的な学びを通してどんな力を育むの？

- ①課題解決能力の育成：学習者が実社会や実生活の中から問い合わせだし、自分で課題を設定し、情報を集め、整理・分析してまとめる能力
- ②主体的・協働的な学び：学習者が主体的に取り組み、他者と協力しながら学ぶ姿勢 等